



# 福祉だより

高田校区民生児童委員協議会  
高田校区社会福祉協議会  
文責 中村 正人  
第28号 令和6年3月22日



## 民生児童委員の 役割と責任とは



民生委員・児童委員  
工藤 巖

わたくしたち民生委員・児童委員は、今日まで常に住民の立場に立って地域福祉の推進や災害時の対応などを活動の主たる目標として取り組んでまいりました。

しかし、近年の社会・経済情勢の変化により、住民皆様方の抱える生活課題や福祉課題が複雑かつ多様化し、悪徳商法などの被害防止、児童・高齢者や障害者への虐待防止等々、活動内容も広範多岐にわたってまいりました。これらの対応に大変厳しい問題を抱えています。これまで幾人もの人達と関わってきた中で、多くの御支援・御協力をいただいております。これから先も地域住民との信頼関係を礎として、なお一層密接な関わりを持ちまして民生委員・児童委員としてまた地域の一員として住民の皆様方に寄り添いながら御支援を行うことで頼りにされる活動を進めてまいります。

おめでとうございませう  
令和5年に受賞しました

工藤 巖

令和5年度九州社会福祉協議会会長表彰(在職14年以上)  
大分県地域福祉推進大会 知事表彰(在職15年以上)

10年前に「ガン」を患い、余命1年と宣告されましたが、放射線治療、投薬と懸命な努力により、あれから10年が経ちそれから拾った命と思ひ、自分や家族・地区の為に有意義に過ごそうと毎日生活しているそうです。  
これからお元気で二度と来ない今日を大切に過ごして頂きたいと思ひます。

関門老人会の会長をされて、高齢者の横の繋がりを密にされています。  
高田に住んで54年、地区の色んな行事に積極的に参加されて、高田には無くてはならない人となりました。自治部会で、そば打ちセットを3セット購入してもらい、高田公民館で同行会としてそば打ち教室を月に2回されています。  
趣味としては元職OBの方々や地区のゴルフ愛好会の人達とゴルフをするのが楽しみだとおっしゃっていました。又グランドゴルフは日曜日・祭日以外は毎日されているそうです。



関門の播磨宏和さん 81歳(昭和18年1月14日生まれ)

地区のクリーンアップ運動  
老人会の会長として活躍

おじやまします

シリーズ  
【26】

